

## 唾液腺腺様嚢胞癌に対する分子病理学的研究に関する情報公開

### 1. 研究の対象

平成10年4月1日から平成31年3月31日までに、当院および共同研究施設における病理組織診断で唾液腺腺様嚢胞癌と診断された方。初診時遠隔転移陰性で肉眼的に手術で切除可能であった方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

比較的稀な腫瘍である唾液腺腫瘍は種類が多く、病理診断や腫瘍悪性度の評価がしばしば困難です。唾液腺腺様嚢胞癌は唾液腺悪性腫瘍の中で最も頻度の高い癌種の一つです。発育緩慢な腫瘍であるが、高侵襲性で遠隔転移を起しやすく、長期的な予後は不良です。本腫瘍ではいくつかのキメラ遺伝子が報告されてきました。しかし、これらの遺伝子異常のもつ臨床病理学的意義は明らかではなく、その解明が待たれます。しかし、単一施設での解析には症例数の限界があり、より多くの症例による解析が不可欠です。

平成31年03月までの選択基準を満たした患者様を対象に、その診断時における臨床的所見(病変部位、画像所見)、血液検査所見について調査表を用いてデータを収集し解析を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

病理診断を行った標本および電子カルテでの診療情報を使用します。病理組織からは、肉眼所見、病理所見、免疫染色の結果、病理標本を用いてのDNAの抽出、DNAを用いて腫瘍の遺伝子変異を解析します。電子カルテからは、年齢・性別・既往歴・臨床経過・採血結果・画像所見・生存期間・生死等の情報を収集します。診療情報の保管は、研究場所である、名古屋大学医学部附属病院病理部で、連結可能匿名化した状態で管理し、匿名化したデータはパスワードロックのかかった外付けハードディスクで保管します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

研究組織に所属する機関外への資料・情報の提供はありません。本研究へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

名古屋大学大学院医学研究科：耳鼻咽喉科学・准教授・藤本保志

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・教授・中村栄男  
名古屋大学医学部附属病院病理部・助教・中黒匡人  
名古屋市立大学大学院医学研究科：臨床病態病理学・教授・稲垣宏  
名古屋市立大学大学院医学研究科：臨床病態病理学、耳鼻咽喉・頭頸部外科学・村上信五  
国際医療福祉大学三田病院：頭頸部腫瘍センター・准教授・多田雄一郎  
東京医科大学：人体病理学講座・教授・長尾俊孝  
静岡県立静岡がんセンター：頭頸部外科部・部長・鬼塚哲郎  
静岡県立静岡がんセンター：病理診断科・医長・草深公秀  
愛知県がんセンター中央病院：頭頸部外科・部長・長谷川泰久  
愛知県がんセンター中央病院：遺伝子病理診断部・部長・谷田部恭  
藤田保健衛生大学医学部：耳鼻咽喉科・気管食道科・教授・内藤健晴  
藤田保健衛生大学医学部：病理診断科・教授・浦野誠  
愛知学院大学歯学部：顎顔面外科学講座・教授・下郷和雄  
大阪医科大学：耳鼻咽喉・頭頸部外科・教授・河田了  
神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野・教授・丹生健一  
愛媛大学医学系研究科：耳鼻咽喉・頭頸部外科学・教授・羽藤直人  
愛媛大学医学系研究科：分子病理学・特任教授・北澤理子  
東海大学医学部：耳鼻咽喉科 頭頸部腫瘍センター・教授・大上研二  
北海道大学大学院医学研究科：耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室・助教・加納里志

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科

臓器病態診断学

〒466-8560

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

Tel: 052-744-2582 Fax: 052-744-2651

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・教授・中村栄男

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・講師・中黒匡人